

2020年7月1日

各 位

東京都千代田区神田錦町2-11  
安田不動産株式会社  
代表取締役社長 中川 雅弘

### 2020年3月期 決算（単体）について

以下の事項について、別紙のとおりお知らせいたします。

#### 1. 2020年3月期 決算（単体）

(本件に関するお問合せ先)  
安田不動産株式会社  
経営企画部 西川・志村  
TEL 03-5259-0517

1. 2020年3月期決算（単体）

(1) 貸借対照表及び損益計算書の要旨（単体）

貸借対照表の要旨

(2020年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>14,480</b>	<b>流動負債</b>	<b>18,406</b>
現金及び預金	6,624	1年以内返済長期借入金	12,580
その他の	7,855	その他の	5,826
<b>固定資産</b>	<b>256,617</b>	<b>固定負債</b>	<b>142,185</b>
有形固定資産	185,650	社債及び長期借入金	112,005
建物	54,582	その他の	30,179
土地	126,833	<b>負債合計</b>	<b>160,592</b>
建設仮勘定	3,322	株主資本	84,700
その他の	911	資本剰余金	270
無形固定資産	1,065	資本準備金	10
投資その他の資産	69,902	利益剰余金	10
		利益準備金	84,419
		その他利益剰余金	67
		評価・換算差額等	84,352
		その他有価証券評価差額金	25,805
		<b>純資産合計</b>	<b>25,805</b>
<b>資産合計</b>	<b>271,097</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>271,097</b>

損益計算書の要旨

自 2019年4月1日

至 2020年3月31日

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
営業収益	33,987	特別利益	906
営業原価	19,187	特別損失	246
営業総利益	14,799	税引前当期純利益	11,386
販売費及び一般管理費	4,472	法人税、住民税及び事業税	3,412
営業利益	10,326	法人税等調整額	725
営業外収益	1,730	当期純利益	7,248
営業外費用	1,331		
経常利益	10,726		

(2) 2020年3月期業績の前期比較と2021年3月期の業績見通し（単体）

①収益の概況

	2020年3月期	2019年3月期	増減	前期比
営業収益	33,987 百万円	36,036 百万円	▲ 2,048 百万円	▲ 5.7%
営業利益	10,326 百万円	10,655 百万円	▲ 328 百万円	▲ 3.1%
経常利益	10,726 百万円	11,030 百万円	▲ 304 百万円	▲ 2.8%
当期純利益	7,248 百万円	7,777 百万円	▲ 528 百万円	▲ 6.8%

②主要な収益項目の内訳

	2020年3月期	2019年3月期	増減	前期比
不動産賃貸収益	21,802 百万円	20,559 百万円	1,242 百万円	+6.0%
分譲事業収益	7,839 百万円	10,516 百万円	▲ 2,677 百万円	▲ 25.5%
不動産流動化事業収益	2,082 百万円	2,575 百万円	▲ 493 百万円	▲ 19.2%
仲介鑑定・その他収益	2,263 百万円	2,384 百万円	▲ 120 百万円	▲ 5.1%

③2021年3月期業績の見通し(単体)

	2021年3月期	2020年3月期	増減	前期比
営業収益	32,500 百万円	33,987 百万円	▲ 1,487 百万円	▲ 4.4%
営業利益	11,000 百万円	10,326 百万円	673 百万円	6.5%
経常利益	11,200 百万円	10,726 百万円	473 百万円	+4.4%
当期純利益	7,700 百万円	7,248 百万円	451 百万円	+6.2%

### (3) 2020年3月期業績の補足説明

#### ① 総括

当期の経営成績は保有ビルの空室率の低位安定・賃料単価上昇による貸家料の増加があった一方、分譲事業収益や不動産流動化事業収益の減少等があり、営業収益 33,987 百万円、営業利益 10,326 百万円、経常利益 10,726 百万円、当期純利益 7,248 百万円と前期比減収減益となりました。

#### ② 部門別営業収益概要

不動産賃貸事業につきましては、テナント誘致活動・関係強化、賃料改定への注力及び前期・当期に竣工したビルが新規・通期稼働した結果、前期比 1,242 百万円増の 21,802 百万円となりました。

分譲事業につきましては、レフィール南麻布、ブリリア高輪レフィール等の販売が進捗したもの、大型案件がなく、前期比 2,677 百万円減の 7,839 百万円となりました。

不動産証券化事業につきましては、福岡天神のホテル（ザ・ビー福岡天神）の売却に伴う配当金収入増加要因の剥落から、前期比 493 百万円減の 2,082 百万円となりました。

仲介鑑定・その他事業におきましては、仲介案件の大口成約件数が減少し、前期比 120 百万円減の 2,263 百万円となりました。

### (4) 2021年3月期業績見通しの補足説明

2021 年 3 月期は、営業収益 32,500 百万円、営業利益 11,000 百万円、経常利益 11,200 百万円を見込み、営業利益は 673 百万円の増益、経常利益は 473 百万円の増益となる予想です。但し、上記業績見通しには、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮しておりません。

以上